

a. 組織トロンボプラスチン阻害試験 (tissue thromboplastin inhibition test ; TTI)

プロトロンビン時間の変法である。通常の PT 試薬中のリン脂質を希釈することにより、LA に対する感度を高めている。

実施 ① PT 試薬を生理食塩水で 50 倍あるいは 500 倍に希釈する。

② 被検血漿および正常血漿 0.1 ml に上記の希釈 PT 試薬 0.1 ml を添加し、37°C、5 分間加温する。

③ 0.025 mol/l CaCl_2 0.1 ml を添加し凝固時間を測定する。

判定 $\frac{\text{被検血漿の凝固時間}}{\text{対照正常血漿の凝固時間}}$ の比率が基準値（例えば 1.3）以上を陽性と判定する。

ただし、基準値は試薬により異なるので施設ごとに設定する必要がある。